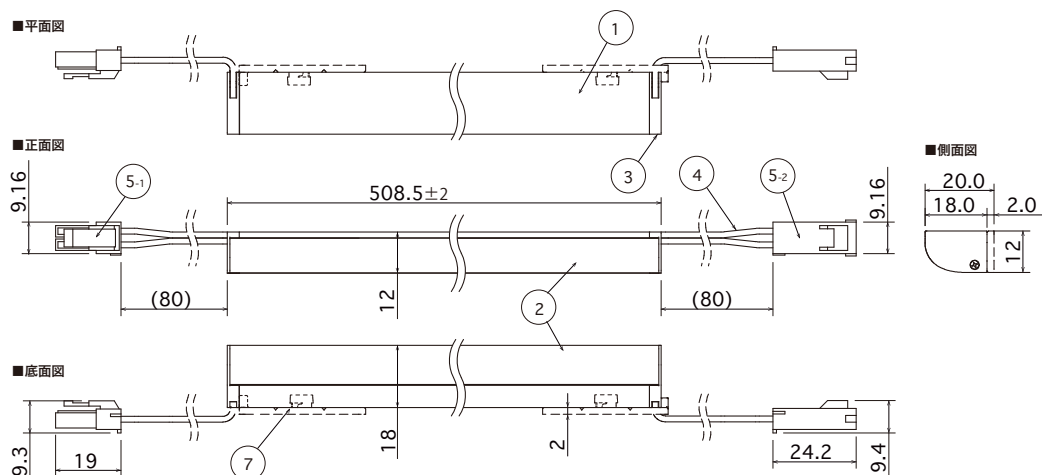
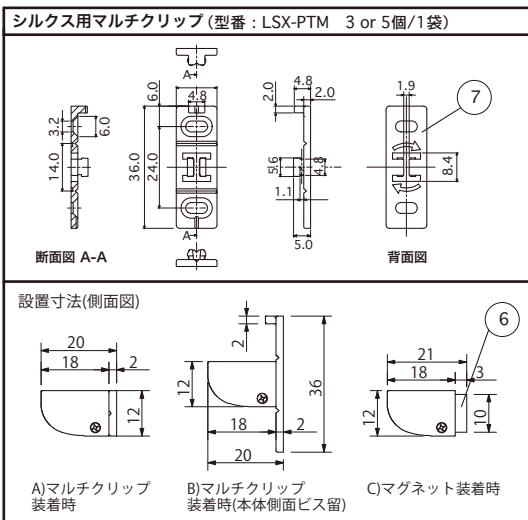


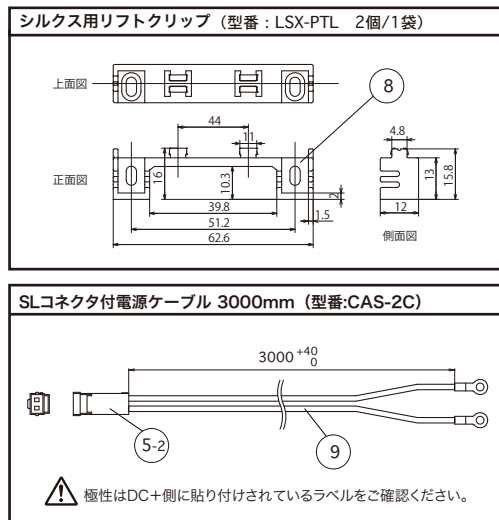
製品仕様 ※単位：mm



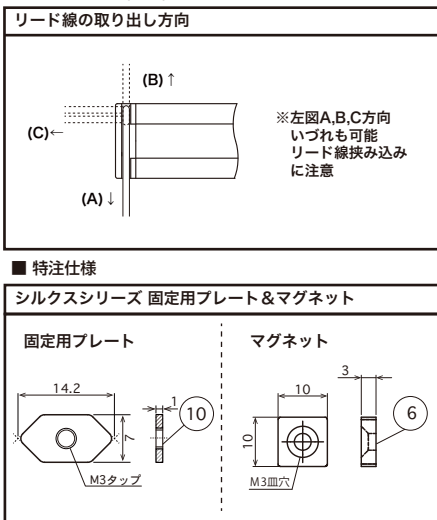
■ 付属品・オプション品



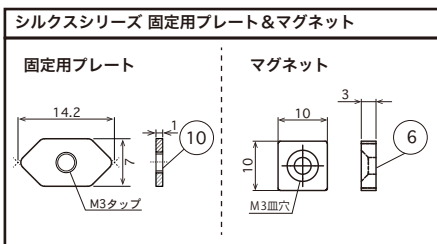
■ オプション品



■ サイドカバー（背面）



■ 特注仕様



定格入力電圧		
DC24V		
番号	部品名	材質など
①	本体	アルミニウム アルマイト処理 白塗装
②	本体カバー	ポリカーボネート 乳半
③	サイドカバー	ポリカーボネート 乳半
④	リード線	UL1007 AWG22
⑤	コネクタ	SLR-02VF, SLP-02V(JST)
⑥	マグネット	ネオジウム磁石
⑦	取付クリップ	ポリカーボネート 透明
⑧	取付クリップ	ポリカーボネート 透明
⑨	リード線	UL1007 AWG20
⑩	マグネット 固定用プレート	ステンレス シルバー

⚠ 安全にお使いいただくために

ご使用になる方やほかの方々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。以下の注意事項に反する使い方をすると、破損・感電・発煙・発火の原因になります。



電源の供給は片側のリード線のみから行ってください。
両側のリード線からの電源の供給は故障・火災の原因となります。
灯具を1本のみで使用する場合は、電源を供給していない側を、自己融着テープやビニールテープなどで絶縁処理をしてください。



両側のリード線からの電源供給は、絶対にしないでください。



灯具を1本のみで使用する場合は、接続しないコネクタは、必ず絶縁処理をする。



DC24Vの電源でご使用ください。
ほかの電源には絶対に接続しないでください。
供給される電源は必ず適切な容量の漏電ブレーカーを使用してください。
容量が適切でないと異常が有った場合、ブレーカーが動作せず火災の危険があります。



施工・点検時には、必ず主電源を切ってください。
本灯具に通電したまま、本灯具のリード線に結線したり、切断したりしないでください。



コネクタは確実に挿入、接続してください。不完全な接続は、発熱、発煙、発火の原因になります。



コネクタ末端部には触れないでください。感電の原因となります。



製品の放熱にご配慮下さい。
灯具と造営物との間に通気（放熱）用のスペースを可能な限り確保してください。
また、本灯具を2列密着させて設置しないでください。
短寿命や火災の原因となります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事中店にご相談ください。
電源を切った直後は、灯具には手を触れないでください。



布や紙などの可燃物や、断熱材を灯具の上に置いたり被せたりしないでください。不点灯や火災の原因となります。
灯具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。
灯具本体外郭を天井内外の設備に触れさせないでください。落下や感電、火災の原因となります。
濡れた手で作業しないでください。感電の原因となります。



カバーの破損したものは使用しないで下さい。
事故や感電の原因となります。



製品が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなどの有機性揮発溶剤のものは使用や水洗いはしないでください。



金属部をタワシや研磨剤などで磨かないで下さい。
キズや腐食の原因となります。



本灯具は、屋内専用です。
次のような環境でご利用にならないでください。
・屋外
・高温（+35℃以上）になる場所（周囲温度0～+35℃）
・水のかかる場所
・湿度の高い場所
・温度の高い場所
・粉塵が多い場所
・腐食性ガス・可燃性ガスなどが発生する場所
・気密性の高い場所
・海水や有機溶剤に直接さらされる場所
・直射日光の当たる場所
・電界や磁界の影響を受ける場所
・激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所



本灯具に、次のような行為を行わないでください。
・取り付け後に製品を剥がす
・分解や改造、穴加工などをする
・無理にひっぱる、ねじる
・電源コードをカットする、キズをつける、損傷したコードを使用する
・押さえつける
・落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える

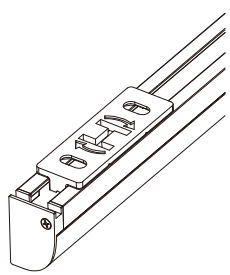
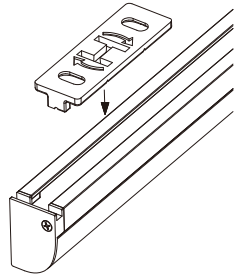
ご使用の前にお読みください

- 取付箇所への本灯具の取付には、専用の取付クリップを使用し、確実に固定されたことをご確認ください。
- 十分に配慮・管理して製造していますが、製品の特性上、LED の色の多少のばらつきは避けられません。ご了承ください。

電源の設置環境についてのご注意 動作環境温度・湿度などの条件は、電源に付属の取扱説明書の指示に従ってください。

本灯具の設置

A 標準取付方法



市販ビス（皿ビス M3x5推奨）にて
灯具固定箇所へマルチクリップを固定する。
（推奨ピッチ300mm以下、1mに最低3個）

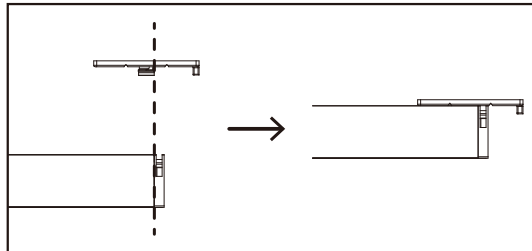
- ・灯具をパチッと音がするまではめ込む。
- ・ガタ、ゆがみ等がないか確認して下さい。
- ・取り外す際は、クリップの破損等に十分ご注意ください。



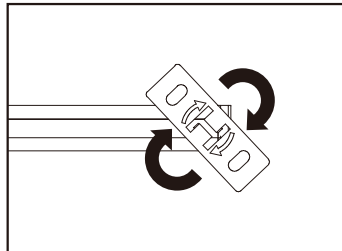
マルチクリップへの取り付け、
取り外しを何度も繰り返して行
わないで下さい。
（着脱回数目安：5回まで）
クリップ爪部が破損する恐れ
があります。

B 本体横にビスで固定する方法

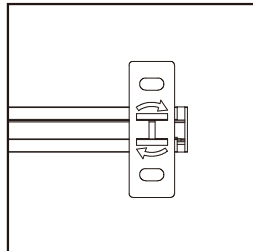
※耳出し取付の場合、マルチクリップの取付方は下図の様に取付けて下さい。



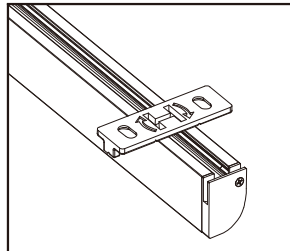
① 上図の位置でマルチクリップをはめます
（パチッと音がしたことを確認）



② マルチクリップ背面の矢印の方向へ
90度回転させます。
（90度以上回転させるとマルチクリップ
が破損し、使えなくなります。絶対に90
度以上回転させないで下さい。）



③ 90度回転後、固定位置へ
クリップを移動させる



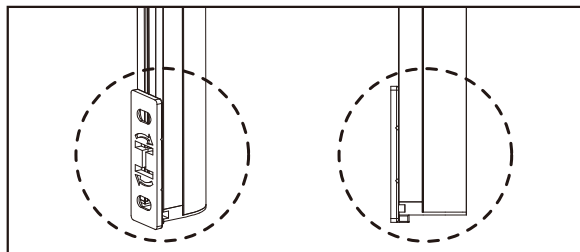
④ 市販ビス（皿ビス M3x5 推奨）
にて灯具とマルチクリップを
固定面に固定（推奨ピッチ
300mm以下、1mに最低3個）
する。



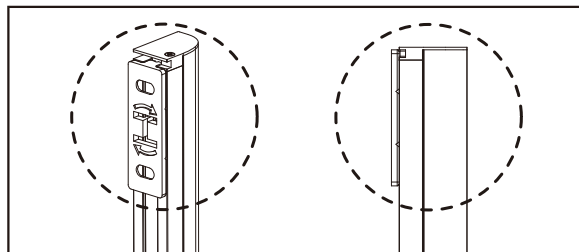
矢印と逆に回転
させると破損します。

C 縦に固定する方法

※縦方向取付の際、灯具とクリップの位置関係は下図の様に取付けて下さい。



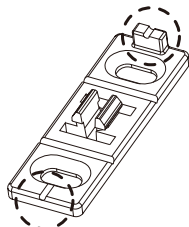
a: 灯具下部
必ず突起で受ける様（図参照）に設置して下さい。
（突起で荷重を受けていないと、灯具が脱落し危険です。）



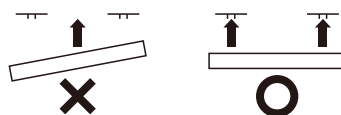
b: 灯具上部
必ず突起で受ける様（図参照）に設置して下さい。
（突起で荷重を受けていないと、灯具が脱落し危険です。）
※リード線と干渉しないように設置して下さい。

スミ出し機能

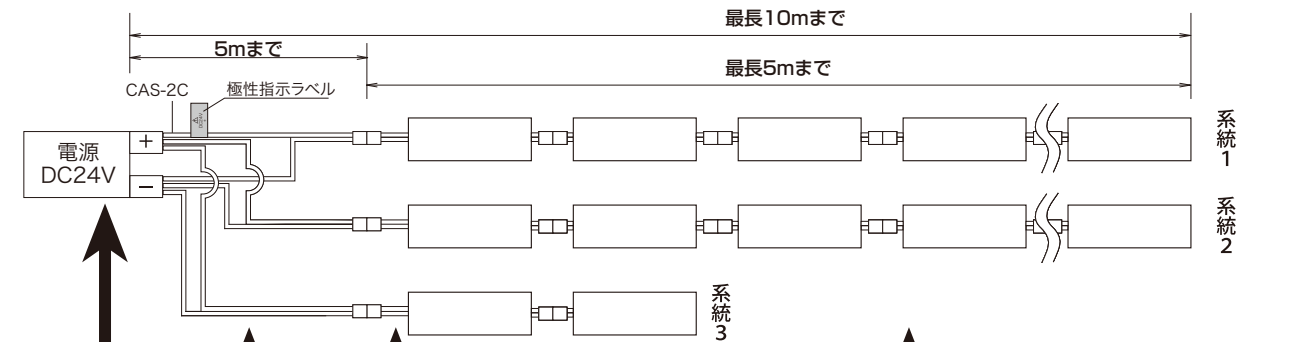
マルチクリップ上面、縦付け用突起にある凹部は、
灯具をまっすぐ設置する為のスミ出しにご利用下さい。



取付箇所へ本灯具を取付けるときは、必ず
水平にして、クリップ爪部へ挿入し、確実に
固定されたことをご確認ください。



本灯具の連結について



2

それぞれの「系統」を、
電源に並列に接続します

1

5m以下の本灯具を連結して
「系統」を作ります



+と極性(+)ラベルあり電線
- ラベルなし電線 } を繋ぐ



灯具の接続時は、電源を切っておく

注意

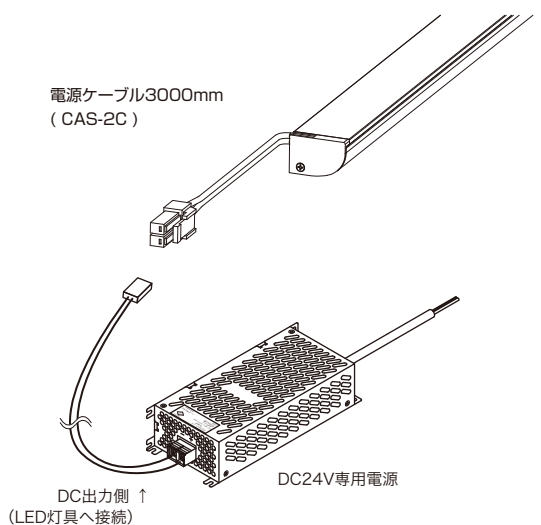
電源に接続できる本灯具の数は、電源の出力(W)によって異なります。
ルーチ・シルクス ワイドの最大直列連結数は5mです。最大直列
連結数を超える場合は、複数に系統分けて接続してください。
灯具長さ (74・259・388・509・573・702・823・1008・1137・
1451)を自由に組み合わせることは可能ですが、最大直列連結数の
5mを厳守してください。
調光器使用時に、器具および調光器がわずかに音鳴りする場合がござ
いますが、異常ではございません。音鳴り軽減のため、負荷率を60%
（通常70%）にすることを推奨いたします。

電源容量	接続総数 * =複数系統の場合	
	通常時	調光時
30W	1m	1m
50W	2m	1.7m
75W	3m	2.5m
100W	4m	3.4m
150W	6m *	5m

電源との接続

電源の設置環境についてのご注意

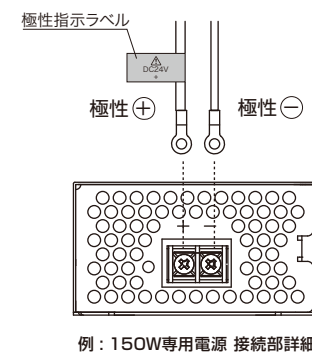
動作環境温度・湿度などの条件は、電源に付属の取扱説明書の指示に従ってください。



電源への接続は、必ず
線に貼付された極性指
示ラベルをご確認の上、
接続してください。

■配線をおこなう際、入力と出力に使用するケーブルには
十分に注意をはらって選定してください。
長いケーブルに電流を流すと抵抗などが原因で損失(発熱)を
生じ、照度低下の可能性あります。

■ケーブルは束ねると放熱が悪くなり、非常に高温になります。
束ねるときは負荷率(接続灯数)を下げて接続してください。



例：150W専用電源 接続部詳細

特注品

安全にお使いいただくために：マグネットでの取付

別紙の取扱説明書に加え、必ずこちらもご確認の上、本製品を取り付けてください。



警告

- ・心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は使用しないでください。また、装着している方には近づけないでください。機器が誤動作する危険があります。
- ・磁石どおしまたは金属と吸着する際に、指や皮膚をはさみケガをしたり、灯具を取り外せなくなる危険がありますので、扱いには十分注意してください。

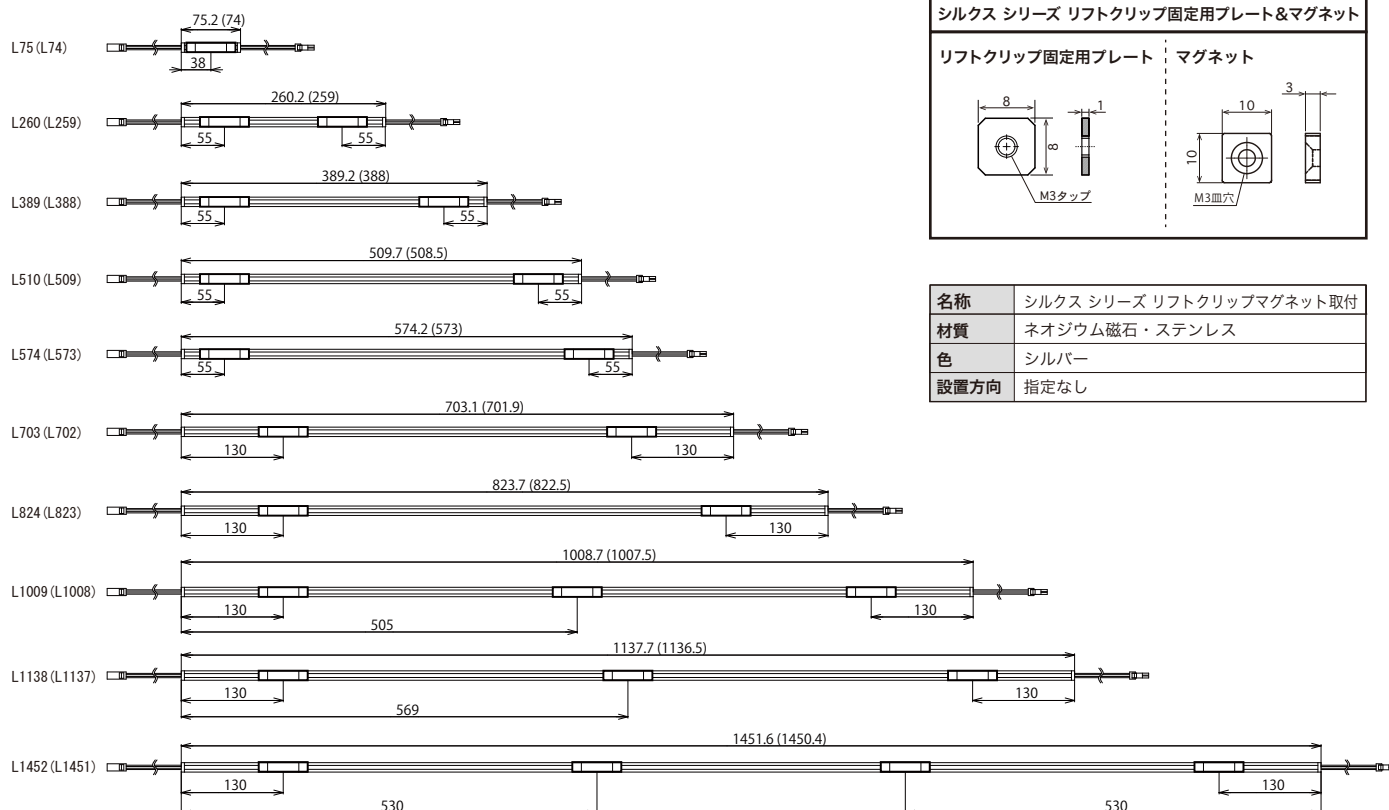


注意

- ・磁石どおし、または他の物に吸着した場合、磁石本体、表面処理がかかる、またははがれる場合があります。
- ・磁石に互いに吸着した場合、離れなくなることがあります。
- ・磁石を携帯電話、アナログ時計、磁気カード、磁気テープ、乗車券等に近づけないでください。記録内容が破壊される危険があります。

- ・不安定な場所には使用しないでください。
- ・1m以上の長さの製品は、安全のため二人以上で作業をしてください。
- ・吸着力が強く取れない場合は、スライドさせながら取り外してください。道具は金属工具を使用せず、木製をご使用ください。
- ・本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。
水のかかる場所、直射日光下や高温多湿の場所、煙、湯気、ちり、ほこりの多い場所、有害な薬品やガスなどの影響を受ける場所
- ・振動や衝撃の激しいところでは使用しないでください。
- ・溶剤及び塩素、アルカリ性溶剤を使用しないでください。
- ・マグネット部はずらしたり、ネジを緩めたりしないでください。
- ・まっすぐ平行な場所に取り付けを行ってください。
- ・時計、電子機器など磁気の影響を受けやすいものを近づけると故障の原因になります。
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを乗せないでください。破損や磁気の弱まる原因となります。
- ・ネオジウム磁石は高温に弱いため、80℃以下でご使用ください。一時的にでも磁石の温度を80℃以上にあげると磁力が弱くなります。

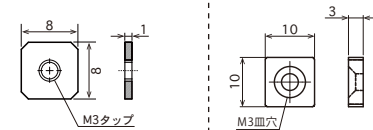
＜リフトクリップ取付推奨位置＞ ※単位:mm (カッコ内寸法：シルクス ワイド)



■ オプション品

シルクス シリーズ リフトクリップ固定用プレート&マグネット

リフトクリップ固定用プレート マグネット



名称	シルクス シリーズ リフトクリップマグネット取付
材質	ネオジウム磁石・ステンレス
色	シルバー
設置方向	指定なし

特注品

安全にお使いいただくために：マグネットでの取付

別紙の取扱説明書に加え、必ずこちらもご確認の上、本製品を取り付けてください。



警告

- ・心臓ペースメーカー等の体内植込型医療用電子機器を装着している方は使用しないでください。また、装着している方には近づけないでください。機器が誤動作する危険があります。
- ・磁石どおしまたは金属と吸着する際に、指や皮膚をはさみケガをしたり、灯具を取り外せなくなる危険がありますので、扱いには十分注意してください。

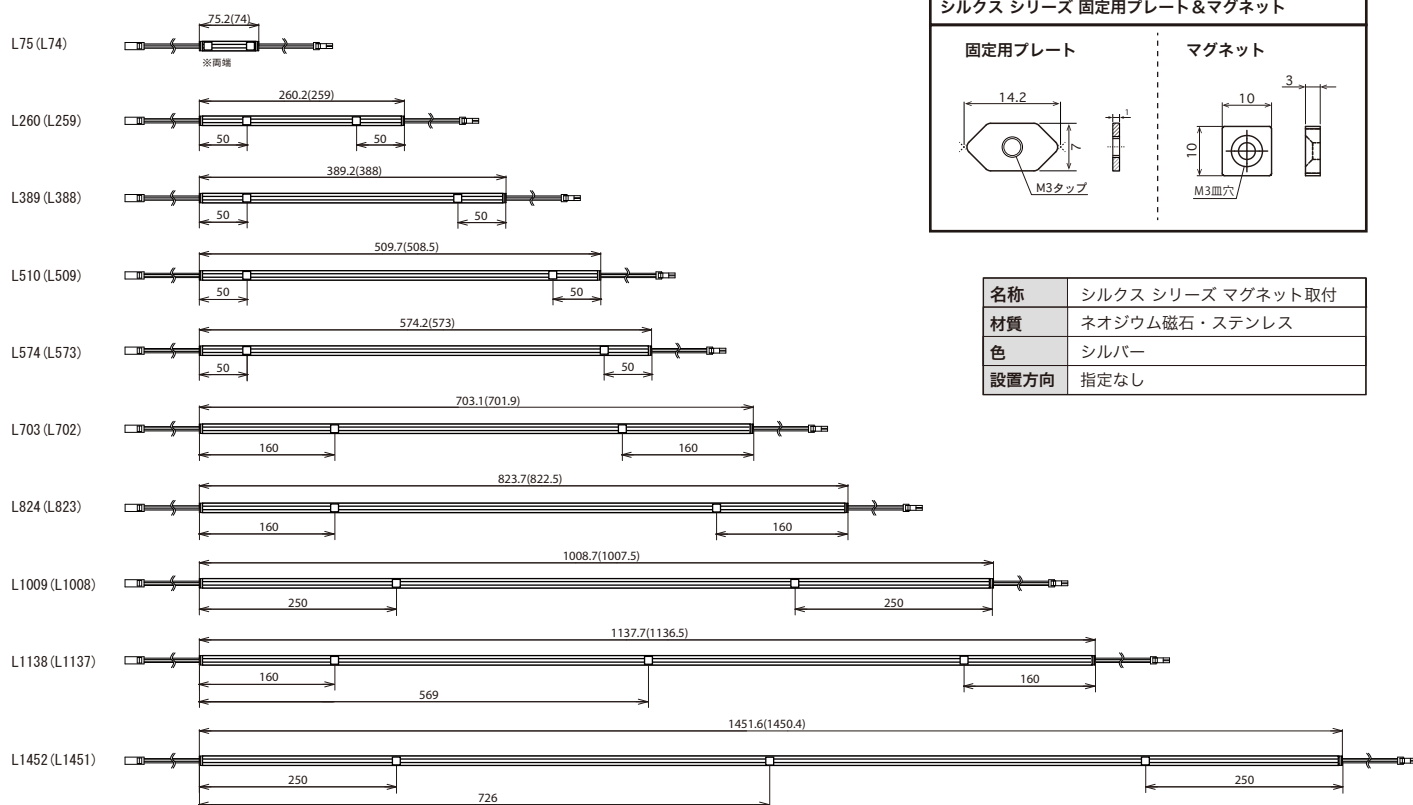


注意

- ・磁石どおし、または他の物に吸着した場合、磁石本体、表面処理がかかる、またははがれる場合があります。
- ・磁石に互いに吸着した場合、離れなくなることがあります。
- ・磁石を携帯電話、アナログ時計、磁気カード、磁気テープ、乗車券等に近づけないでください。記録内容が破壊される危険があります。

- ・不安定な場所には使用しないでください。
- ・1m以上の長さの製品は、安全のため二人以上で作業をしてください。
- ・吸着力が強く取れない場合は、スライドさせながら取り外してください。道具は金属工具を使用せず、木製をご使用ください。
- ・本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。
水のかかる場所、直射日光下や高温多湿の場所、煙、湯気、ちり、ほこりの多い場所、有害な薬品やガスなどの影響を受ける場所
- ・振動や衝撃の激しいところでは使用しないでください。
- ・溶剤及び塩素、アルカリ性溶剤を使用しないでください。
- ・マグネット部はずらしたり、ネジを緩めたりしないでください。
- ・まっすぐ平行な場所に取り付けを行ってください。
- ・時計、電子機器など磁気の影響を受けやすいものを近づけると故障の原因になります。
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを乗せないでください。破損や磁気の弱まる原因となります。
- ・ネオジウム磁石は高温に弱いため、80℃以下でご使用ください。一時的にでも磁石の温度を80℃以上にあげると磁力が弱くなります。

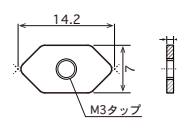
＜製品仕様＞ ※単位:mm (カッコ内寸法：シルクス ワイド)



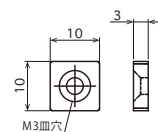
■ オプション品

シルクス シリーズ 固定用プレート&マグネット

固定用プレート



マグネット



名称	シルクス シリーズ マグネット取付
材質	ネオジウム磁石・ステンレス
色	シルバー
設置方向	指定なし